

令和6年度沖縄地方最低賃金審議会
第6回沖縄県最低賃金専門部会議事録

- 1 開催日時 令和6年8月7日(水) 14:00~15:37

- 2 場 所 那覇第二地方合同庁舎1号館 共用大会議室(2階)

- 3 出席者
 - 公益代表委員 2名(上江洲純子、西村オリエ 敬称略)
 - 労働者代表委員 3名(石川修治、知花優、照喜名朝和 敬称略)
 - 使用者代表委員 3名(佐久本和代、田端一雄、津波古透 敬称略)
 - 事務局 4名(岡崎労働基準部長、崎原賃金室長、喜友名賃金室長補佐、嘉数賃金指導官)

- 4 議題
 - (1) 改正額の提示及び調整
 - (2) その他(結審の場合、部会報告書作成、答申)

- 5 配付資料
無し

第6回沖縄県最低賃金専門部会（議事録）

崎原賃金室長

これより令和6年度沖縄地方最低賃金審議会第6回沖縄県最低賃金専門部会を始めたいと思います。

お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

初めに、本日の専門部会の各委員の出欠の状況でございます。公益委員が2名、労働者側委員が3名、使用者側委員3名でございます。

最低賃金審議会令第6条第1項により、専門部会の委員の定数は9名でありますので、本専門部会は最低賃金審議会令第5条第2項の定足数、全体の3分の2以上を満たしていることをご報告いたします。

なお、公益の島袋委員は欠席でございます。

これからの議事の進行につきましては、上江洲部会長代理にお願いしたいと思います。

すみません、1つ訂正がありまして、次第に時間が15時からというふうに明記されているのが、14時の誤りですので、修正のほうをよろしく願いいたします。失礼いたしました。

では、お願いいたします。

上江洲部会長代理

皆様、こんにちは。

今日はこの後、本審も予定されておりますので、限られた時間ではございますが、よろしく願いいたします。

それでは、第6回の沖縄県最低賃金専門部会を開催いたします。

まず、議事録署名人をお願いしたいと思います。労働者側委員は石川委員、使用者側委員は津波古委員、よろしく願いいたします。

それでは、早速次第1の「改正額の提示及び調整」に入らせていただきます。

8月5日、第5回の専門部会では、労使双方から再調整いただきまして、労働者側63円引上げの959円、使用者側は36円引上げの932円の提示となっております。それぞれ考え方について根拠も示しながらご意見を頂戴いたしましたけれども、現在まだ27円の開きがございます。そのため、本日改めて調整をさせていただくことにしております。

本日も個別にお話をお聞きいたしますので、まず控室のほうに移動いただきたいと思います。そこにお移りする前に、何かここで発言をしておきたいということはありませんか。大丈夫ですか。

それでは、それぞれの控室にお移りいただき、個別にそれぞれ入らせていただいて、またご意見をお伺いしたいと思います。

それでは、一旦休会とさせていただきます。

(一旦、休会)

(事務局は傍聴者と取材者の退室を案内)

(二者協議)

(二者協議終了後、事務局は傍聴者と取材者の再入室を案内)

上江洲部会長代理

それでは、専門部会を再開いたします。

それぞれ公益が入らせていただいて、個別に意見をお伺いして、改めて金額の調整をさせていただきます。本日労働者側のほうからは61円の引上げ、額としては957円、そして、使用者側は40円引上げ、額としては936円ということで、両者それぞれ歩み寄っていただいたのですが、まだ21円の差が生じておりますので、引き続き調整をさせていただければと思います。

次回の日程ですけれども、8月9日金曜日の14時から開催いたしまして、この日、できれば額を最終調整までさせていただければなと思いますので、よろしく願いいたします。

次に、次第2の「その他」について、事務局のほうからお願いしたいと思います。

崎原賃金室長

今回の専門部会は、9日の金曜日 14時からというお話なんですけれども、もしこの日にまだ審議のほうが終わらないようであれば、予備日として13日火曜日の14時を予定していたんですけれども、15時30分に変更して、その時間から始めたいと思っております。それによって本審のほうはまた時間がずれることとなりますけれども、それについてはまた次の本審の中でお伝えしたいと思っております。

以上です。

上江洲部会長代理

ありがとうございます。

よろしいでしょうか。ちょっとスケジュールの変更等ありましたけれども。

それでは、これにて第6回最低賃金専門部会を閉会とさせていただきます。

今回は8月9日 14時から第7回の専門部会を開催いたしますので、引き続きよろしく願いいたします。

次は本審がありますので、それまでの間、少しお休みいただければと思います。

大変お疲れさまでした。